



本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます

## 三度幽玄の世界を 第3回能舞・能管コンサート

一昨年、昨年と好評を戴いているふじやま公園能舞・能管コンサートの第3回が今年も10月21日(日)午後6時から開かれます。場所は古民家主屋の板の間です。能は謡・舞によって物語が進行する歌舞劇ですが、一曲を演じるとおよそ1時間かかりますので、短い時間で能のエッセンスを鑑賞できるよう略式の演奏方式をとります。幕開けの連管につづいて、今年のテーマは「能にみる平家の女性たち」として、謡と小鼓



「熊野(ゆや)」、仕舞「駒の段」「鞍馬天狗」、能舞「平家最期のとき」などの演目を予定しています。また演奏の合間に解説があります。

舞台装置として鏡板に相当する北側の障子には工夫を凝らす予定です。長屋門から主屋までの前庭には今年も公園の事業部会員の手製の行灯を飾付ける予定です。コンサートを一層盛り上げることでしょう。能舞・能管とともに楽しみください。

### 観賞希望の方の申込み方法

9月28日(金)までに往復はがき1枚にお一人の住所、氏名(ふりがな)、電話番号、能管コンサートと書いて、公園事務所までお申し込みください(100名限定 無料)。

なお演目は都合により変更する場合があります、予めご了承ください。



今年の夏はことのほか暑い日が続いたが、天井が高く開放的な小岩井家の夏は涼しかったのだらうと思い、初秋のある日その主屋に入ってみた。

この家は納戸を含めて8部屋あるが、間仕切りは襖と障子だけで個室はない。外部との仕切りは雨戸で、開け放せば部屋中に風が通ってさぞ涼しかったであろう。しかし冬はどうか、隙間風でどうにもならないほど寒かったのではないかと。案内の方に聞けば、日本家屋は夏の暑さに最大の配慮をしたが、冬の寒さには囲炉裏(または炬燵)と着重ねで対応したのだそうだ。

和辻哲郎は、日本の家の内部は壁や鍵で区別されておらず、個々の部屋はただ襖と障子で仕切られていつでも開け放てるが、外に対しては垣根や塀で厳重に守られて「へだて」がある。これが家の中では「へだて」なき間柄をつくりだし、外なる世間と「へだて」をつくる、と言っている(和辻哲郎『風土』)。住居の構造が日本人の精神構造にどんな影響を与えたかは深く考えさせられるものがある。

まもなく中秋の名月であるが、この小岩井家の縁側ですすきを飾り、月見団子を供えるお月見がどれほど人を慰めてくれたであろうか。

## 梅干の天日干し

梅雨もすっかり明けた7月下旬、古民家の土間のかめの中に塩漬けされていた梅の天日干しが行われました。

3日3晩ざるの上に広げられ夏の日差しと夜露をたっぷりと浴びた梅は、今またかめの中でじっくりと寝かされ熟成を待ちます。11月頃になると風味が増し食べごろになった梅干は、収穫祭で販売される予定です。おかかと混ぜてご飯にのせたり、きゅうりに乗せたり、おかゆに落としたり、焼酎の中に入れてたり、風邪のとき黒焼きにするなど、色々な食べ方がある梅干のことを考えていると口の中につばが出てきました。



## 古民家でスズムシを育成中!

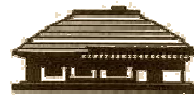


秋に鳴く虫の代表スズムシ。雄は「リーンリーン」と鈴を振るように鳴き10月まで音色が楽しめます。会員有志の手で約600匹のスズムシが卵から孵り成虫に育ちました。壺の容器は古民家土間に置かれ、餌はナスやキュウリ、人参、カツオブシなど、そして日々霧状の水やりです。日中は古木や竹炭を好み潜んでいます。やがて秋も深まる頃、雌は土の中へ卵を産み孵化する来年の3月末から5月頃まで、表面の土が湿る程度に霧吹きをして卵を育てます。初めは白い色の小さな幼虫が動きだし

8月には成虫となり鳴きはじめます。容器持参の方に限り差し上げています。来年の楽しみに如何でしょう



## 古民家 Q&A 名主



Q: 名主はどんな仕事をしていましたか?

A: 名主とは江戸時代の村役人、いわゆる村方三役の筆頭で、中世の名主(ミョウシュ)に起源をもちます。江戸時代には石高制による領域支配の基本単位である「村」支配の代表者・長であり関東・中部地方では名主という場合が多く、関西では庄屋と云いました。組頭の補佐をうける。自宅を役所とし、領主の法令の傳達、五人組・寺請制度を通じての村民生活の秩序を保ち、郷蔵を設け年貢など貢租の村民への割付け、徴収、保管、指定場所への搬送の責任をもちました。村民の願い・訴え・届けなどの願書作成・提出をしました。検地帳(控)など関係書類や共用品の保管・運用にも当りました。

名主は当村出身の本百姓が就任しましたが、選任方法は世襲、交代、入札(いれふだ)など時代や地域によってまちまちでした。役職に対する報酬は名主給米といい、例として村石高四百石から六百石まで五俵でした。

名主の身分は百姓ですが、小岩井家のように功績によって士分扱いになる例もありました。

## 『いろいろ辺雑記』から (原文のまま)

ここがぼくたちの家だったらいいな、と思います。落ち着くし、きれいだし、ひろくてくつろげました。



## 古民家前庭で竹馬遊びが出来るようになりました

今年4月から5月にかけて古民家の前庭の凹凸を補修しさらに砂を追加しました。工事直後から地面が固まっていなかったため竹馬や竹ポックリの遊びをご遠慮願っていました。梅雨から真夏を過ぎて前庭地表が安定しましたので、これらの遊びを再開できるようになりました。遊ぶときは怪我の無いよう気を付けて下さい。



### ふじやま公園の植物

#### アカメガシワ トウダイグサ科

本州、四国、九州、東南アジアの山野に自生する。雌雄異株で樹高は5~10mに達する。葉は互生して春先の新芽は赤く美しい。葉裏に黄色の密腺がありアリの好み集まる。雌株は初夏に花を穂状に付け、秋には光沢のある黒色の実を裂開し、種子は高温にさらされると発芽しやすく一気に繁殖する。伐採地や崩壊地などにいち早く育つパイオニア植物。樹皮は整腸、鎮痛などの薬用として用いられる。



## 10周年プロジェクトニュース

10周年を記念して、公園散策路の愛称を募集します。

ふじやま公園の地形や樹木を確認しながら公園ウォッチングを楽しみ、それぞれの散策路にふさわしい愛称をつけてください。  
愛称を考えていただく散策路は6箇所、公園事務所と栄区役所1F情報コーナーに用意された公園マップに示されています。  
皆さん奮ってご応募ください。締め切りは10月31日、応募された方には、粗品を進呈します。お待ちしております。



## 平成24年10月ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	5日(金)	古民家歴史部会 部会	14日(日)
農芸部会 部会 作業	15日(月) 月曜日 木曜日	古文書解読勉強会 歴史探訪	7日(日) 28日(日) 4日(木)
里山部会 作業	13日(土) 20日(土) 28日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます
工作棟部会 部会 子ども工作準備	31日(水) 適時	クリーンアップ	2日(火) 16日(火)
ホームページ制作打合せ	9月29日(土)	ふじやまだより編集会議 印刷	6日(土) 13日(土)

**楽しい教室のお知らせ**

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
作って遊ぼう 子供工作の日	10月21日(日) 10時～12時 13時～15時	チラシで作るカゴ	無料 当日受 付	10時～11時 13時～14時 先着順12名
押し絵	11月6日(火)13時～16時 21日(水) 同上	来年の干支「巳」を作ります	1,800円	10月25日(木) 12名
草木染	11月13日(火)13時～16時	ストールを秋色に染めましょ う	2,000円	10月31日(水) 12名
押し花	11月15日(木)13時～16時	クリスマスの押し花絵額 18cm×10cm額	2,000円	10月31日(水) 10名
初心者茶道 体験教室	11月17日(土)13時～16時	平服でおいでください	500円	10月31日(水) 10名
フラワー アレンジ	11月20日(火)13時30分～ 15時30分	クリスマスリース	2,000円	10月25日(木) 10名
寺子屋 part( )	11月22日(木)13時～15時30分	江戸語と粋 雅と粋の使い分け	無料	11月10日(土) 15名
布ぞうり作り	11月23日(金)10時～15時	一日で一足完成します	500円	10月31日(水) 12名
里山のそば打ち 塾	11月24日(土)10時～12時	新そば粉で美味しいそばが打 てます 試食もあります 初心者・大歓迎	800円	11月10日(土) 6名
造形遊び	11月29日(木)13時～15時	竹で作る壁掛け一輪挿し	500円	11月10日(土) 12名

- (1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて  
 応募期限までに本郷ふじやま公園へ  
 (2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。



・・・お知らせ・・・

**栄区の昔を知り今の自然を楽しむ**

日時：10月12日(金) 受付:9時15分 9時30分～15時解散(雨天中止)

集合場所:鍛冶ヶ谷バス停ファミリーマート前、希望者はファミリーマート前に集合

募集人数:30名 持参品:昼食、飲料水

行程：古墳時代(7世紀)宮の前横穴墓を見学～本郷ふじやま公園<旧小岩井家住宅  
 (江戸時代1847年建)>を見学～富士塚を訪ね～栄区を流れる「いたち川」の  
 自然に触れる～天神橋解散

8月ふじやま公園来園者数 737名 24年度累計 9,937名

・開館時間	： 9時～17時
・入館料	： 無料
・休館日	： 10月3日(水)
・クリーンアップ	： 10月2日(火)16日(火)10時～11時

**ふじやま公園運営委員会**

247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL:896-0590 FAX:896-059